



平成25年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社
コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 垂水 龍介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員

(氏名) 難波 克行

TEL 047-433-5551

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,200	6.8	144		149		103	
24年3月期第2四半期	9,873	12.9	180		171		90	

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 111百万円 (%) 24年3月期第2四半期 86百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	6.58	
24年3月期第2四半期	5.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	11,293	4,299	38.1	272.32
24年3月期	11,529	4,489	38.9	284.41

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,297百万円 24年3月期 4,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期				5.00	5.00
25年3月期					
25年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	0.4	130	62.0	120	63.4	80	58.8	5.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	16,060,000 株	24年3月期	16,060,000 株
期末自己株式数	25年3月期2Q	279,097 株	24年3月期	278,747 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	15,781,232 株	24年3月期2Q	15,781,657 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しており、11月7日付けの四半期レビュー報告書を受領しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定その他の条件については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要などを背景として穏やかな回復基調となりましたが、欧州債務危機の長期化や海外経済の減速などから本格的な回復までに至ることなく、雇用情勢や所得環境にも依然として大きな改善は見られず、デフレ環境が続くなど厳しい状況で推移いたしました。

植物油業界におきましては、今年に入り時間の経過とともに騰勢を強めてきた海外原料価格が高止まりし、原料コストが大幅に増加したことから、コストの増加に見合う油脂製品価格への改定が大きな課題となりましたが、デフレ環境が続くなかで猛暑による油脂需給の悪化もあり、十分な浸透を図ることができず低調に推移いたしました。

このような状況のなかで、当社グループでは、顧客ニーズにあわせてきめ細かな営業活動を徹底し主力の食用油につきましては販売数量の増加を図ることができましたが、販売価格が前年に比べて低下していることから売上高は減少いたしました。なお、油脂製品の連産品である油粕につきましては生産にあわせた適切な販売数量を確保することができましたが、販売価格の低下を主因として売上高は減少し、石鹸・化粧品につきましては、粉石鹸が消費者ニーズの減退から販売数量が減少したことを主因として売上高は減少いたしました。

また、収益面におきましては、全社的なコスト抑制に取り組む一方で、海外原料穀物価格の上昇を反映した適正な油脂製品価格の実現に取り組んでまいりましたが、業界環境厳しいなかで十分な改定を図ることができず、大幅な収益悪化のやむなきに至りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業成績は、売上高92億円（前年同四半期は98億73百万円）、営業損失1億44百万円（前年同四半期は営業利益1億80百万円）、経常損失1億49百万円（前年同四半期は経常利益1億71百万円）、四半期純損失1億3百万円（前年同四半期は四半期純利益90百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における資産の部は、112億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億35百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金並びに売上債権の減少によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末比45百万円減少の69億93百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末比より1億90百万円減少の42億99百万円となりました。主な要因は、当四半期純損失を1億3百万円計上し、配当金の支払いを78百万円おこなったことと、その他有価証券評価差額金が8百万円減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、期首残高より1億98百万円減少しましたので、11億42百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は1億22百万円（前年同四半期は77百万円の獲得）となりました。主な増加は、減価償却費1億69百万円、退職給付引当金11百万円、賞与引当金9百万円、売上債権75百万円、たな卸資産12百万円、仕入債務1億26百万円、主な減少は、税金等調整前四半期純損失1億50百万円、未払消費税等69百万円、法人税等の支払額71百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は1億49百万円（前年同四半期は1億40百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は1億72百万円（前年同四半期は1億44百万円の使用）となりました。これは主に借入金の返済及び配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月2日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

国内の一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,431,824	1,232,976
受取手形及び売掛金	3,871,811	3,796,602
商品及び製品	576,598	577,558
仕掛品	434,315	373,169
原材料及び貯蔵品	696,034	744,065
その他	140,302	211,180
貸倒引当金	4,373	4,316
流動資産合計	7,146,513	6,931,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	498,401	546,478
機械装置及び運搬具(純額)	1,622,969	1,553,122
土地	1,519,067	1,519,067
その他(純額)	39,249	37,978
建設仮勘定	7,052	18,047
有形固定資産合計	3,686,740	3,674,695
無形固定資産		
投資その他の資産	54,564	49,325
投資有価証券	162,249	150,058
その他	482,205	491,340
貸倒引当金	3,270	3,291
投資その他の資産合計	641,185	638,107
固定資産合計	4,382,489	4,362,128
資産合計	11,529,003	11,293,366

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,097,526	3,223,932
短期借入金	1,464,150	1,382,250
未払法人税等	76,684	20,261
賞与引当金	116,392	125,528
その他	540,338	496,210
流動負債合計	5,295,091	5,248,182
固定負債		
長期借入金	778,450	769,950
退職給付引当金	533,408	544,637
役員退職慰労引当金	163,416	164,834
負ののれん	9,577	8,259
その他	259,109	258,032
固定負債合計	1,743,961	1,745,714
負債合計	7,039,052	6,993,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,345,781	2,162,965
自己株式	49,371	49,413
株主資本合計	4,462,306	4,279,448
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,041	17,928
その他の包括利益累計額合計	26,041	17,928
少数株主持分	1,602	2,092
純資産合計	4,489,950	4,299,469
負債純資産合計	11,529,003	11,293,366

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	9,873,350	9,200,524
売上原価	8,575,741	8,226,482
売上総利益	1,297,609	974,041
販売費及び一般管理費	1,116,812	1,118,564
営業利益又は営業損失()	180,796	144,522
営業外収益		
受取利息	465	543
受取配当金	1,694	4,964
負ののれん償却額	489	1,318
受取手数料	784	949
受取補償金	-	9,124
その他	13,324	4,992
営業外収益合計	16,758	21,892
営業外費用		
支払利息	23,037	22,423
持分法による投資損失	178	403
支払手数料	-	2,172
その他	2,492	2,289
営業外費用合計	25,708	27,288
経常利益又は経常損失()	171,846	149,918
特別損失		
固定資産除却損	282	532
特別損失合計	282	532
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	171,563	150,450
法人税、住民税及び事業税	30,995	17,046
法人税等還付税額	18,507	-
法人税等調整額	69,120	64,077
法人税等合計	81,608	47,030
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	89,955	103,419
少数株主利益又は少数株主損失()	230	489
四半期純利益又は四半期純損失()	90,185	103,909

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	89,955	103,419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,199	8,112
その他の包括利益合計	3,199	8,112
四半期包括利益	86,755	111,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,985	112,022
少数株主に係る四半期包括利益	230	489

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	171,563	150,450
減価償却費	221,655	169,329
負ののれん償却額	489	1,318
退職給付引当金の増減額(は減少)	14,811	11,229
賞与引当金の増減額(は減少)	9,680	9,135
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	1,354	1,418
貸倒引当金の増減額(は減少)	408	36
災害損失引当金の増減額(は減少)	59,451	-
持分法による投資損益(は益)	178	403
受取利息及び受取配当金	2,159	5,508
支払利息	23,037	22,423
固定資産除却損	282	532
売上債権の増減額(は増加)	230,153	75,208
たな卸資産の増減額(は増加)	426,779	12,154
仕入債務の増減額(は減少)	267,960	126,406
未払消費税等の増減額(は減少)	12,029	69,168
未払費用の増減額(は減少)	49,441	14,229
その他	31,316	24,042
小計	84,687	211,571
利息及び配当金の受取額	2,157	5,508
利息の支払額	23,136	22,258
法人税等の支払額	14,256	71,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,964	122,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	671	694
有形固定資産の取得による支出	135,162	142,641
無形固定資産の取得による支出	1,070	1,365
貸付けによる支出	3,000	2,000
貸付金の回収による収入	1,500	1,700
その他	2,357	4,098
投資活動によるキャッシュ・フロー	140,762	149,099

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,483,500	1,152,500
短期借入金の返済による支出	1,487,500	1,156,500
長期借入れによる収入	170,000	135,000
長期借入金の返済による支出	229,600	221,400
自己株式の取得による支出	-	42
配当金の支払額	79,292	79,153
その他	1,472	3,108
財務活動によるキャッシュ・フロー	144,364	172,703
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	207,163	198,848
現金及び現金同等物の期首残高	1,394,285	1,341,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,187,121	1,142,858

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及び副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。